

## 瑞浪屏風岩山行報告

(山城) 岐阜県 瑞浪屏風岩

(日時) 2016年3月12、13日

(登山方法) クラッククライミング

(参加者) 平野直 (CL) 鈴木玲 (SL) 上茂 平野良 渡邊三 澤田淳 大塚 (記)

恵那山近くの瑞浪屏風岩にスラブ&クラッククライミングに行ってきました。  
数日前から寒い日が続いていましたが、瑞浪の二日間は暖かなクライミング日和でした。

1日目 早朝発にもかかわらず、皆テンションたかく話がつきないまま10時前に岩場に到着。  
人気ルートはすでにいっぱい。CLが名もないルート、グレードも？をアップとしてロープを  
セットしてくれる。短いスラブ岩も寝ている様だが、取り付いてみると初めの一步が立ち込めない。  
手がかり足がかりがない。何とかそ〜っと登る。先が思いやられる。



『アイキャッチャー』(5.9)をCLがリードでロープを張ってくれる。  
下部がクラックで上部がスラブになっている。下部が難しい、レイバックで登り上部スラブは快適。



『エースをねらえ』(10B)  
下部がスラブで中間あたりからクラックになる。クラックになった途端に動きが止まる。  
どう登っていいのかわからない、じわじわと登る。  
全員が3本も登った時点で2時、お昼も食べていない。



後半、昨年出来たという新ルート『ナルトとサスケ』(10A)『秀則コーナー』(5.9) にトライする。



『秀則コーナー』は最後が悪いが今までで一番スムーズに？登れた。  
新ルートはワイドクラックで体をクラックの中に入れ込み、自分の体に合ったそれぞれの登り方でズリズリ少しずつ上がっていく。みんな今まで見たことのない凄い顔で登っている。  
顔が、顔が、こわ〜〜〜い！！  
私もトライしたが、途中敗退。気が付けば5時近く撤収。



稲荷神社の境内にある稲荷温泉不老荘で汗を流し、  
夕食は名古屋名物＜味噌煮込みうどん＞と生ビールこれがまた美味しかった！  
夜は、道の駅おばあちゃん市にテントを張り 11時過ぎまでビール、日本酒、ウイスキー、ワインと盛り上がり、早朝から寝るまでハイテンション↑1日目終了。

2日目 8時に岩場に到着。

昨日の『秀則コーナー』をアップで登ることにしてCLがリードで取り付けロープを張ってくれる。朝一のせいかな？昨日より難しく感じる。

隣のルート『原住民』(10C) スラブ も上からトップロープをかけてもらう。途中手がかりがない、遠い、手も足も外れそうで怖い、トップロープなのに思い切って行けない、テンションをかけながらやっと登った。



全員2本登り終わったら11時だった。

次にクラックの練習『余裕のよっちゃん』(5.9)『有希子の初恋』(10A)に移動する。

余裕のよっちゃんは平野アニキがリードで取り付け隣の有希子を上部からトップロープにしてくれる。二手に分かれて登り始める。



『有希子の初恋』は、下部のクラックが斜めになっていて難しく、上がワイドになっている。

3ちゃんがトライ、全身の力で登って、力強くうえまで行ってしまった。

次にトライするも一歩クラックに足を入れた所から上に行けない。ビレイヤーのお陰でなんとか上まで行けたが、そんなんばかり…もう力尽きた。

『余裕のよっちゃん』は力なくすぐに敗退。

「これはクラックのいい練習になるよ。」CLの言葉でもう一度トライすることに。

岩に向かって、「どこが余裕のよっちゃんだ！」とぶつぶつ言いながら登る。ガバの所に手が届き休んでいると隣のルートで苦勞している澤田さんが、「大塚ちゃん、そこから上は大丈夫だよ」と応援してくれる。余裕？なのか？下では、ギャラリーが「二人横一線並びました。どちらが先に抜けるでしょうか？」実況中継して笑っている。こちらは必死で登る。



時間の経つのは早い、もう 3 時になってしまったので終了。次回のため？いくつかのルートを見学しながら岩場をあとにした。  
充実した楽しい二日間でした。誘ってくれた CL に感謝です。